

都道府県初！

「オープンバッジ大賞」自治体部門「奨励賞」を受賞！

県立生涯学習センターが、一般財団法人 オープンバッジ・ネットワーク オープンバッジ大賞実行委員会が主催する「オープンバッジ大賞」の自治体部門「奨励賞」を受賞しました。

1 表彰の趣旨

オープンバッジは、世界で活用されている学びのデジタル証明です。日本においては、学校法人、一般企業、資格認定団体などで活用されています。

県立生涯学習センターにおける、生涯学習やボランティア活動分野での取組が先駆的であると評価され、都道府県として初の受賞となりました。



2 オープンバッジ活用のメリット

- いつでもどこでも、スマホ一つで学習履歴やスキルを提示
- オープンバッジ蓄積による学びのモチベーション向上
- ステップアップに向けた学習の継続性
- 学びたいテーマの講座等の検索が可能
- SNS等によるスキルのアピール
- 学びを通じたコミュニティの活性化



地域学校協働活動コーディネーター
養成講座修了者に対して発行した
オープンバッジ

3 県立生涯学習センターのオープンバッジの取組

- 令和5年度から、文部科学省の「デジタル技術を活用した多様な生涯学習の学習履歴の活用に関する調査研究」に係る協力機関として、研究を積み上げています。
- 令和5年度以降、608個（令和7年9月末現在）のオープンバッジを発行しており、令和6年度は10種の研修等で発行しました。

4 その他

「オープンバッジ大賞」の詳細は、一般財団法人 オープンバッジ・ネットワークHP発表ページを参照。

<https://www.openbadge.or.jp/award/index.html>